



ジャムつきパンとフランシス

ラッセル・ホーバン 作

リリアン・ホーバン 絵

まつおかきょうこ 訳

好学社 1972年 971円

フランシスは、ジャムつきパンが大好きです。お父さんやお母さんが何を言っても、ジャムつきパンばかり食べていました。次の日、フランシスの食事に出されたのは、朝食も昼食もおやつもジャムつきパンでした。そして、夕食に出されたのもジャムつきパンで…。シリーズは「フランシスのいえで」など全4冊です。



ジルベルトとかぜ

マリー・ホール・エッツ 作

たなべいすず 訳

富山房 1975年 1200円

小さな男の子ジルベルトと風のお話です。ジルベルトは風と遊ぶのが大好きです。かけっこしたり、しゃぼん玉をとぼしたり…。落ち着いた色彩の背景に描かれた白い色によって、色々な表情を見せる風の動きが、いきいきと表現されています。



スイミー—ちいさなかしこいさかなのはなし—

レオ・レオニ 作

谷川俊太郎 訳

好学社 1969年 1456円

スイミーはきょうだいの中で1匹だけ黒い魚でした。ある日、大きな魚が皆を食べてしまい、スイミーだけが残りました。広い海で、自分とよく似た赤い魚たちを見つけたスイミーは、食べられないよう、すばらしいことを考えました。